

レポートの作成について

1. はじめに

レポートは、人に読んでもらうためのものです。従って、自分で何を書いているのかわからないようなレポートは提出しないでください。まず、第一に、読んでもらう人が理解できるように、わかるように、書くことを心がけてください。

講義や実験のレポートでは、提出先の教員がある程度事情を把握しているので、問題とはなりません。説明不足のレポートになりがちです。例えば、「方法」は、それを読んで、他の人が同じように測定を行うことができますか？必要以上に細かく書く必要はありません。実験のレポートは、基本的には、他人がそのレポートのみを読んで、同じような実験を行うことができるように書いてください。自分だけがわかっているのでは、いけません。

2. 体裁について

今回のような実験系のレポートでは、例えば、

1. はじめに
2. 実験の方法
3. 実験の結果
4. 考察
- (5. 感想)

のように、章立てをしたり、小見出しをつけたり、階層構造になるように項目を立てると読みやすくなります。

なお、普通の論文では感想は書きませんが、この実験のレポートの場合は、感想も書いてください。

ただし、考察と感想は、分けて書いてください。考察は、結果を受けて、どのように判断できるか？どのように考えられるか？ということを書くものです。一方、感想は、自分が感じたことを書くものですから、結果とは必ずしも関係なくともいいわけです。

- ・ レポートのどこかに、ページ番号を記入してください。もしも、レポートがバラバラになっても、順番が変わるようにして下さい。
- ・ 「μ（ミュー）」などのギリシア文字は読みも難しくやっかいです。多くの場合、日本語入力の「文字パレット」などの「ギリシア文字」から入力できますので、きちんと入力してください。
- ・ フォントを上手に使って下さい。例えば、ゴシック体と明朝体を使い分けるだけでも、かなり見やすくなります。

- ・ワープロを使う場合は、変換ミスがよく見られます。できるだけ、レポートを作成した後に読み返しを行ってください。

3．内容について

- ・レポートを作成した際に使った計算式や語句の説明なども入れてください。必要以上に細かく書く必要はありませんが。
- ・数字で出てくるデータでは、「54」と「54.0」は、意味が違います。「54」は一の位まで読みとった結果であるのに対し、「54.0」は小数点一桁まで読みとった結果です。機器の精度の問題でもありますので、注意しましょう。また単位は、きちんと書き込んでください。
- ・判断の基準となった図表などの出典（どの本の何ページに載っている図表か？どのホームページのどの欄に載っている図表か？など）を明記してください。どこの何を見て、そのように判断したのか？を、明示して下さい。同様に、結果の評価に用いた基準値についてもレポートの中に、書き込んでください。今回のような実験の場合は、採点する教員がわかっている場合が多いですが、普通はわかりません。
- ・基準に照らし合わせて、基準値よりも「小さい」と「良い」のでしょうか？それとも「悪い」のでしょうか？例えば、25 の環境は、冬季では「暖かい」環境ですが、夏季では「涼しい」環境になります。
- ・「別紙を参照」、「下記に示す」などと書いてあるのに、それらが見あたらないレポートも見られます。きちんと入れておきましょう。また、「別紙」や「下記」がどれを指すのか、わかりにくい場合もあります。わかりやすいように心がけてください。
- ・一文が長く、また句読点の位置がおかしいために、非常に読みにくいレポートが見られます。レポートが完成したら、もう一度、自分で読んでみて、すんなりと読めるかどうか確認してください。自分でもわからない場合は、他人にはわかるはずはありません。
- ・ワープロで書く場合に、ほとんど同じような考察を書くと、人のものを写した（更にいえば、コピーした）とも取られかねません。十分注意しましょう。

4．グラフや図表について

- ・図表にはきちんとタイトル、単位、凡例を入れてください。普通は、図の場合は図の下側に「図1 ～」などのようなタイトルを入れ、表の場合は表の上側に「表1 ～」などのようなタイトルを入れます。
- ・グラフや表を作成する際には、できるだけ、見やすいように工夫してください。グラフや表の作り方がわからない場合は、Excel のヘルプで調べるなり、自分で本を買ってくる（研究室配属になれば、どうせ使うのですから）なりしてください。

- ・図表の見かたについても、最低限で良いですから、説明を加えてください。
- ・レポートに平面図などを載せる場合は、縮尺もしくは寸法、方位などを入れてください。

5. 参考となる文献

熊本県立大学附属図書館の『図書館資料検索』（<http://wwwlib.pu-kumamoto.ac.jp/cgi-bin/limedio/limewwwopac/>）で、「論文作法」などをキーワードとして検索すると、論文やレポートを書く際に参考となる様々な文献がでてきますので、参考にしてください。

例えば、教員の研究室などではなく、附属図書館に所蔵されている文献には、以下のような本があります。〔〕内は、附属図書館の所蔵情報です。なお、がついているものは、辻原の研究室でも所蔵しています。

- 1) 『技術者・学生のためのテクニカル・ライティング』（三島浩，共立出版，1990年10月，ISBN：4320008731）（絶版？）〔開架2，407||MI1，0000016507〕
『技術者・学生のためのテクニカル・ライティング [第2版]』（三島浩，共立出版，2001年1月，¥2,625，ISBN：4-320-00562-7）
- 2) 『文春新書 165 小論文の書き方』（猪瀬直樹，文藝春秋，2001年4月，¥924，ISBN：4-16-660165-2）〔文庫本，080||B 89||165，000250447〕
- 3) 『すぐに役立つ小論文の書き方』（池田一臣，池田書店，1987年6月，ISBN:4262146146）（絶版？）〔3 F和，816.5||I1，0000072133〕
- 4) 『卒論・ゼミ論の書き方』（早稲田大学出版部編，早稲田大学出版部，1997年5月，ISBN：4657975218）（絶版？）〔3 F和，816.5||W 41，000222141〕
『卒論・ゼミ論の書き方 [第2版]』（早稲田大学出版部編，早稲田大学出版部，2002年5月，¥1,050，ISBN：4-657-02516-3）〔所蔵なし〕
- 5) 『卒論を書こう - テーマ探しからスタイルまで - 』（栩木伸明，三修社，1995年10月，¥2,310，ISBN：4-384-01037-0）〔3 F和，816.5||To 15，000236312〕
- 6) 『講談社現代新書 1603 大学生のためのレポート・論文術』（小笠原喜康，講談社，2002年4月，¥714，ISBN：4-06-149603-4）〔文庫本，080||49||1603，0000259322〕*
- 7) 『中公新書 624 理科系の作文技術』（木下是雄，中央公論社，1981年9月，¥735，ISBN：4-12-100624-0）〔文庫本，080||26||624，0000005701，0000005702，0000005703〕
- 8) 『丸善ライブラリー246 理科系の論文作法 - 創造的コミュニケーションの技術 - 』（高木隆司，丸善，1997年9月，¥693，SBN:4-621-05246-2）〔文庫本，080||MA 1||246，0000193254〕*
- 9) 『理系のレトリック入門 - 科学する人の文章作法 - 』（牧野賢治，化学同人，1996年9月，¥1,260，ISBN：4-7598-0769-1）〔開架2，407||Ma 35，000257715〕

- 10) 『レポート・論文の書き方入門 [改訂版]』(河野哲也, 慶應義塾大学出版会, 1998年5月, ¥1,050, ISBN: 4-7664-0698-2) [3F和, 816.5||Ko 76, 000222982]
『レポート・論文の書き方入門 [第3版]』(河野哲也, 慶應義塾大学出版会, 2002年12月, ¥1,050, ISBN: 4-7664-0969-8) [所蔵なし]*
- 11) 『講談社現代新書 論文をどう書くか - 私の文章修業 - 』(佐藤忠男, 講談社, 1980年4月, ISBN: 不明) (絶版?) [文庫本, 080||49||576, 0000006501]
- 12) 『論文作法 - 調査・研究・執筆の技術と手順 - 』(ウンベルト・エコ著, 谷口勇訳, 而立書房, 1991年2月, ¥1,995, ISBN: 4-88059-145-9) [3F和, 801.6||E 19, 0000237337]
- 13) 『講談社学術文庫 153 論文の書き方』(澤田昭夫, 講談社, 1977年6月, ¥861, ISBN: 4-06-158153-8) [文庫本, 080||KO 2||153, 0000157528]
- 14) 『実日新書 論文レポートの書き方』(三浦修, 実業之日本社, 1965年7月, ISBN: 不明) (絶版?) [書庫, 080||44||43, 0000114975]
- 15) 『岩波新書F92 論文の書き方』(清水幾太郎, 岩波書店, 1959年3月, ¥735, ISBN: 4-00-415092-2) [書庫, 080||3A||341, 0000004327]*
- 16) 『すぐ役立つ報告書・レポートの書き方』(國分浩太郎監修, 実業之日本社, 2001年11月, ¥1,575, ISBN: 4-408-10474-4) [開架2, 336.55, 9000005448]
- 17) 『だれも教えなかった論文・レポートの書き方』(阪田せい子, 綜合法令出版, 1998年4月, ¥1,365, ISBN: 4-89346-586-4) [3F和, 816.5||Sa 37, 000263148]
- 18) 『日経文庫 760 レポート・小論文の書き方』(江川純, 日本経済新聞社, 1998年2月, ¥872, ISBN: 4-532-10760-1) [文庫本, 080||Ni 2||760, 0000263591]
- 19) 『大学生と大学院生のためのレポート・論文の書き方』(吉田健正, ナカニシヤ出版, 1997年5月, ¥1,575, ISBN: 4-88848-378-7) [3F和, 816.5||Y 86, 000263004]
- 20) 『困ったときの研究レポートの書き方 徹底マニュアル』(上条晴夫, 学事出版, 1994年10月, ¥1,631, ISBN: 4-7619-0415-1) [3F和, 816.5||Ka 37, 000263156]
- 21) 『エキスパートナース MOOK 看護学生版シリーズ3 わかりやすいレポートの書き方』(根津進, 照林社, 1994年11月, ¥1,529, ISBN: 4-7965-1503-8) [開架2, 492.9||N 69, 0000263331]
- 22) 『論文レポートの書き方と作文技法』(東大路鐸編著, 画文堂, 2000年5月, ¥924, ISBN: 4-87364-001-6) [3F和, 816.5||H 55, 000263068]
- 23) 『土木技術者のための小論文・技術レポートの書き方』(京牟禮和夫, 理工図書, 1988年2月, ¥3,045, ISBN: 4-8446-0427-9) [開架2, 510.7||Ky 5, 000263286]
- 24) 『レポート・論文のまとめ方と書き方 保育・教育と看護・福祉のために (増補版)』(宮内克男編, 川島書店, 1984年2月, ¥1,365, ISBN: 4-7610-0223-9) [3F和, 816.5||Mi 86, 0000263321]
- 25) 『技術レポートの書き方』(末石富太郎監修, 中島重旗著, 朝倉出版, 1977年12月, ¥3,360,

- ISBN：4-254-2008-0）〔開架2,507||N 42,000263034〕
- 26) 『講談社学術文庫 297 レポート・小論文・卒論の書き方』（保坂弘司，講談社，1978年10月，¥840，ISBN：4-06-158297-6）〔文庫本,080||Ko 2|297,0000263918〕
- 27) 『論文・レポートの書き方（改訂版）』（八杉龍一・竹内敬人，明治書院，1975年10月，¥1,733，ISBN：4-625-58111-7）〔3F和,816||Y 63,000263597〕
- 28) 『知的な科学・技術文章の書き方 実験レポート作成から学術論文構築まで』（中島利勝・塚本真也，コロナ社，1996年10月，¥1,995，ISBN：4-339-07640-6）〔開架2,407||N 32,0000263560〕
- 29) 『これから論文を書く若者のために インタロ大切，何をやるのか，どうしてやるのか，明確に，ホー』（酒井聡樹，共立出版，2002年5月，¥2,625，ISBN：4-320-00564-3）〔3F和,816.5||Sa 29,000260942〕*
- 30) 『評価される博士・修士・卒業論文の書き方・考え方』（新堀聰，同文館出版，2002年6月，¥1,470，ISBN：4-495-86511-0）〔開架2,002.7||N 71,000261664〕*
- 31) 『創造的論文の書き方』（伊丹敬之，有斐閣，2001年12月，¥1,680，ISBN:4-641-07649-9）〔3F和,816.5||I 88,000262458〕*
- 32) 『知へのステップ 大学生からのスタディ・スキルズ』（学習技術研究会編著，くろしお出版，2002年4月，¥1,995，ISBN：4-87424-247-2）〔開架2,377.15||G 16,0000261688〕*
- 33) 『大学基礎講座 これから大学で学ぶ人におくる「大学では教えてくれないこと」』（藤田哲也編著，北大路書房，2002年3月，¥1,995，ISBN:4-7628-2239-6）〔開架2,377.15||F 67,0000258493〕*
- 34) 『学生・院生のための研究ハンドブック』（田代菊雄編著，大学教育出版，2001年5月，¥1,575，ISBN:4-88730-437-4）〔開架2,002.7||Ta 93,000271825〕
- 35) 『社会科学系大学院生のための研究の進め方 修士・博士論文を書く前に』（ダン・レメニイほか著，小樽商科大学ビジネス創造センター訳，同文館出版，2002年10月，¥1,995，ISBN：4-495-86521-8）〔開架2,360.7||R 26,000265697〕*
- 36) 『どう書くか 理科系のための論文作法』（杉原厚吉，共立出版，2001年1月，¥2,310，ISBN：4-320-00563-5）〔開架2,407||Su 34,000262974〕*

その他に，辻原の研究室に置いてあるものに，以下のような本があります（*：辻原の蔵書）。

- 37) 『わかりやすい論文レポートの書き方 - テーマ設定から・情報収集・構成・執筆まで - 』（安藤喜久雄編，有楽出版社，1999年7月，¥1,575，ISBN:4-408-59126-2）〔地域調,816.5||A 47,0000230426〕
- 38) 『PHP 新書 074 入門・論文の書き方』（鷺田小彌太著，PHP 研究所，1999年5月，¥690，ISBN：4-569-60560-5）〔所蔵なし〕*

- 39) 『平凡社新書 103 ぎりぎり合格への論文マニュアル』（山内志朗，平凡社，2001年9月，
¥735，ISBN：4-569-60560-5）〔住環境，080.511.103，000270456〕*
- 40) 『卒論応援団』（澁谷恵宜，クラブハウス，2000年7月，¥2,079，ISBN：4-906496-24-5）
〔住環境，816.511.23，000270566〕，〔住空間，816.511.23，000274008〕*
- 41) 『ちくま学芸文庫 レポートの組み立て方』（木下是雄，筑摩書房，1994年4月，¥798，
ISBN：4-480-08121-6）〔所蔵なし〕*
- 42) 『講談社現代新書 1677 インターネット完全活用編 大学生のためのレポート・論文術』
（小笠原喜康，講談社，2002年4月，¥756，ISBN：4-06-149677-8）〔所蔵なし〕*
- 43) 『NHK ブックス 954 論文の教室 レポートから卒論まで』（戸田山和久，日本放送出版
協会，2002年11月，¥1,176，ISBN：4-14-001954-9）〔所蔵なし〕*
- 44) 『レポート・論文・プレゼン スキルズ レポート・論文執筆の基礎とプレゼンテーショ
ン』（石坂春秋，くろしお出版，2003年3月，¥1,470，ISBN：4-87424-273-1）〔言
語学，816.5，9000006030〕*
- 45) 『考える力がつく「論文」の書き方』（小阪修平，大和書房，2003年1月，¥1,575，ISBN：
4-479-39098-7）〔所蔵なし〕*

その他にも，大学の売店（丸善），紀伊國屋書店熊本店（銀座通り，096-322-5531），リブ
口熊本店（熊本阪神6階，096-211-9033），喜久屋書店熊本店（ダイエー下通店6階，096-
319-8581）などの本屋で探してみてください。

上記の全てに目を通す必要は全くありませんが，今後，必要になるでしょうから気に入った
ものを1冊くらい手元に置いておくとよいと思います。